

7月22日(日) 自然科学研究会化学班による「親子サイエンス教室」(白川台児童館)

7月22日(日)、10:00～白川台児童館において、「走る!曲がる?光のミステリー」というテーマで、自然科学研究会化学班が小学生低学年向けに「親子サイエンス教室」を行いました。

説明・実演は1年生の班員で、1年生が全員で初めて作り上げたサイエンス教室だそうです。2年生の班員も来て、自分たちの昨年の経験を後輩にアドバイスをしてくれています。

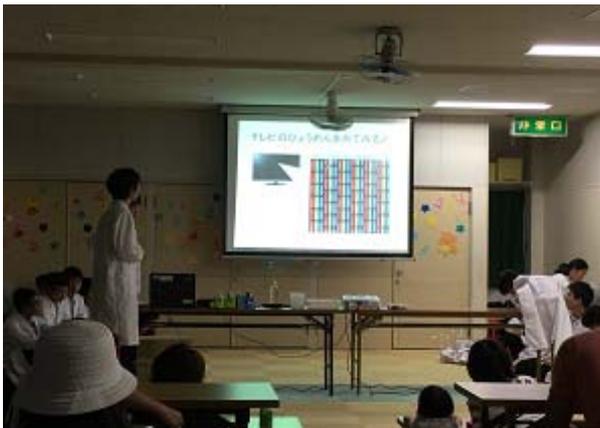
顧問の中澤先生によると、白川台での教室は、先生が神戸高校に赴任されて以来、神戸高校として11回目だそうです。



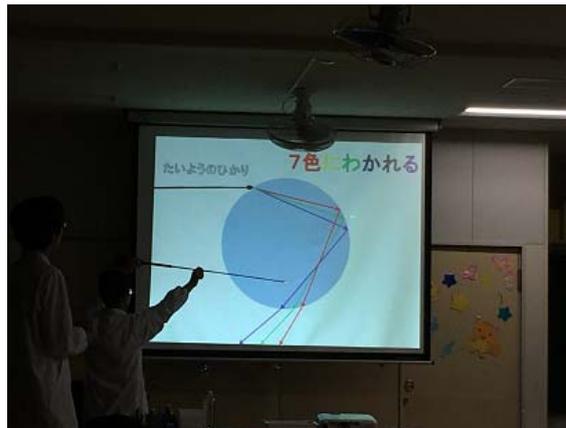
冒頭の寸劇で子どもたちをひきつけます



実演します



分かりやすく仕組みを説明します



最後に万華鏡つくりました



どんな実験を用意すればよいか、どのように説明するか、小学校低学年の子どもたちをひきつけるためにはどんな風に語りかけるか、しゃべる速さや間のとり方など、一生懸命考えて工夫しようとしていました。2時間という短い間ですが、今後生きる大切な経験をしたと思います。